

8月の図書館だより

No. 496〔2025（令和7）年8月号〕

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
					1 M①	2 H①	・図書館アプリ「くさつLib-mile（リブミル）」 ご自分の利用者カードをアプリに 登録することで、本を借りるとき に利用者カードの代わりになります。 
3	4 南館休	5 本館休	6	7 H②	8	9 H③ M②	
10	11 両館休	12 本館休	13	14 H④	15	16	・図書館（本館・南館）では、個人の持ち込み資料による学習や図書館で借りた本を読んだりできる学習スペース「学-being（まなびーいんぐ）」を開設しています。
17 M③	18 南館休	19 本館休	20	21	22	23 H⑤ M④	
24	25 南館休	26 本館休	27 両館休	28 M⑤	29	30	公式Instagram更新中！！ 草津市立図書館・南草津図書館の イベント、展示、館内の飾りつけ などなど、最新のオススメ情報を 更新中しています。 ぜひフォローお願いします！ 
31							
開館日 ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始〔12月28日～1月4日〕							

= EVENTS =	
●草津市立図書館（本館） … H	○草津市立南草津図書館（南館） … M
H①：タペのおはなし会 日時 2日(土) 16時30分～17時 会場 3階 大会議室 対象 小学校高学年以上 内容 夏にぴったりのこわ～いおはなし	M①：夜のおはなし会 日時 1日(金) 18時～18時30分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 小学校高学年以上 内容 夏にぴったりのこわ～いおはなし
H②ブックトークの会 日時 7日(木) 10時30分～12時 会場 2階 会議室 対象 どなたでも 内容 テーマに沿って本を紹介します	M②：おはなし会 日時 9日(土) 11時～11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など
H③：おはなしのじかん 日時 9日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど	M③：夏休み図書館クイズラリー 日時 17日(日) 10時～19時 会場 南草津図書館 館内 対象 どなたでも 内容 図書館や本に関するクイズ
H④：木曜おはなしのじかん（キッズデー） 日時 14日(木) 11時00分～11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M④：おはなしのじかん 日時 23日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど
H⑤：おはなし会 日時 23日(土) 14時30分～15時15分 会場 2階 会議室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など	M⑤：木曜おはなしのじかん（キッズデー） 日時 28日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど

新着図書紹介 2025年8月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。（返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。）
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。（電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。）

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	002.7	あの人の調べ方ときどき書棚探訪	平山 亜佐子／著	41	509.21	大人も子供も楽しい!工場見学&社会科見学		81	911.304 ナ	パパイアから人生	夏井 いつき／著
2	007.3	スマホの中の子どもたち	エミリー・ワインスタイン／著	42	588.36	和菓子の京都	川端 道喜／著	82	913.6 ア	ブレイクショットの軌跡	逢坂 冬馬／著
3	010.4	本が大好きになる図書館の使い方	つのだ 由美こ／著	43	591	麻衣子さんと学ぶ正しい家計管理	林 總／著	83	913.6 ア	乱歩と千畝	青柳 碧人／著
4	014.7	図書館にゲームを！	日向 良和／編著	44	594.2	きらめく星空刺しゅう	PARCEL／著	84	913.6 ア	桜待つ、あの本屋で	浅倉 卓弥／著
5	159 コ	おこさま人生相談室	小林 エリカ／著	45	594.3	かぎ針で編むchiccoの“食べぐるみ”。楽しくてかわいいおままごと	chicco／[著]	85	913.6 ア	紅色の幻	あさの あつこ／著
6	242.03	古代エジプトの謎	河江 肖剰／監修	46	594.3	かぎ針編みのウィービング・クロスシェ	日向 明子／著	86	913.6 ア	皇后の碧	阿部 智里／著
7	253.073	アメリカのいちばん長い戦争	生井 英考／著	47	594.3	ニュークロスシェはじめての、かぎ針編みの可愛い小物	佐々木 元子／著	87	913.6 ア	クロエとオオエ	有川 ひろ／著
8	289.1 ホ	102歳、今より元気に美しく	堀野 智子／著	48	594.8	はじめてのクラフト盆栽	日本クラフト盆栽作家協会／著	88	913.6 イ	パズルと天気	伊坂 幸太郎／著
9	289.3 メ	自由 上・下	アンゲラ・メルケル／著	49	596	一品完結ごはん	藤井 恵／著	89	913.6 イ	蒼天のほし	いとう みく／著
10	290.93	ひとめでわかる！海外旅行安心ポケットブック	海外旅行情報研究会／著	50	596	ズボラなせいろ蒸し	らむ／著	90	913.6 エ	去年、本能寺で	円城 塔／著
11	291.6	絵になる処		51	596	段取り八分	有元 葉子／著	91	913.6 オ	灰になったら夫婦円満	小川 有里／著
12	312.33	わかりあえないイギリス	若松 邦弘／著	52	596	飛田和緒さんの四季を味わうごはんと暮らし		92	913.6 オ	嘘つきたちへ	小倉 千明／[著]
13	316.1	身の回りから人権を考える74のヒント 続	滋賀県農業協同組合中央会／編	53	596	47都道府県日本の地元食大全	菅原 佳己／著	93	913.6 オ	ぼくは刑事です	小野寺 史宜／著
14	324.64	子どもは誰のものか？	嘉田 由紀子／著	54	596.3	毎日、水キムチ	榎本 美沙／著	94	913.6 オ	恋恋往時	温 又柔／著
15	336.4	若者が去っていく職場	上田 晶美／著	55	596.4	昼12時のお弁当研究所	小田 真規子／著	95	913.6 ク	スノードームの捨てかた	くどう れいん／著
16	336.49	なぜか助けてもらえる人の小さな習慣	濱 暢宏／著	56	596.65	おとなの冷たいデザート	高石 紀子／著	96	913.6 シ	踊りつかれて	塩田 武士／著
17	361.45	声の文化と文字の文化	ウォルター・J.オング／[著]	57	606.9163	万博をとことん楽しむ本		97	913.6 シ	つくみの記憶	白石 一文／著
18	361.454	不器用だった僕がたどり着いた「伝え方」の本質	豊島 晋作／著	58	611.31	日本の食料安全保障とはなにか？	深田 萌絵／著	98	913.6 シ	一撃のお姫さま	島本 理生／著
19	361.5	ファンたちの市民社会	渡部 宏樹／著	59	664.6	魚屋の名物店主が教えるおいしい魚まるみえ図鑑	森田 釣竿／監修	99	913.6 ス	麦本三歩の好きなもの 第3集	住野 よる／著
20	361.8	移動と階級	伊藤 将人／著	60	673.3	いますぐできる接客・サービス業のためのアンガーマネジメント	安藤 俊介／著	100	913.6 ト	ポピュリズム	堂場 瞬一／著
21	365.3	2030年の不動産	長嶋 修／著	61	702.1	学芸員が教える日本美術が楽しくなる話	ちいさな美術館の学芸員／著	101	913.6 ス	不等辺五角形	貫井 徳郎／著
22	366.38	働きたいのに働けない私たち	チェ ソンウン／著	62	726.601	だったらこれならどうですか	ヨシタケ シンスケ／著	102	913.6 ハ	飛越	馳 星周／著
23	367.1	ピンクと青とジェンダー	石井 国雄／著	63	727.8	まちの文字図鑑ヨキカナカタカナ	松村 大輔／写真・文・デザイン	103	913.6 フ	僕たちは我慢している	藤岡 陽子／著
24	367.7	93歳、あとは楽しげに生きる	樋口 恵子／著	64	740.4	ポケットにカメラをいれて	幡野 広志／著	104	913.6 ホ	対決の記者	本城 雅人／著
25	369.27	障害のある人の暮らす権利	田中 智子／編著	65	748	花鳥鉄道風月線	武川 健太／著	105	913.6 マ	フロントライン	増本 淳／著
26	369.3	もしも恐竜と遭遇したら	ジョシュア・ペイビン／著	66	748	ふうふ写真散歩	小池 紀子／著	106	913.6 マ	フジコの十ヶ条	真梨 幸子／著
27	369.4	子どもの虐待防止・法的実務マニュアル	日本弁護士連合会子どもの権利委員会／編	67	750	親子で作れて、知育にも!100均グッズでとにかく可愛い手作りおもちゃ	あん／著	107	913.6 ミ	三国志名臣列伝 呉篇	宮城谷 昌光／著
28	371.42	学校に行かなかった僕が、あのころの自分に今なら言えること	石井 しこう／著	68	754.9	爬虫類・両生類・昆虫類折り紙図鑑	フチモト ムネジ／著	108	913.6 モ	川は流れる	森 詠／著
29	371.42	子どもの自殺はなぜ増え続けているのか	洪井 哲也／著	69	757.3	青の辞典	柳谷 紀一郎／文・写真	109	913.6 ヨ	どうせ世界は終わるけど	結城 真一郎／著
30	379.9	幼稚園の先生が教える3歳からの「うち遊び」	なな／著	70	764.3	ベルリン・フィル	芝崎 祐典／著	110	914.6 ウ	知性について	内田 樹／著
31	414	感動する図形問題	まさし／著	71	767.4	部活でスキルアップ！合唱部上達のポイント50	渡瀬 昌治／監修	111	914.6 チ	なみまのわるい食べもの	千早 茜／著
32	423.8	ミクロの水泳教室	石本 健太／著	72	772.1	とんかつ屋のたまちゃん	安藤 玉恵／著	112	914.6 ワ	「透明」になんかされるものか	鷲田 清一／著
33	448.9	地理院地図の深掘り	今尾 恵介／著	73	774.28	明治キワモノ歌舞伎	矢内 賢二／[著]	113	916 カ	ぼくのデフブライふ	門川 紳一郎／著
34	454.91	日本の美しい地形・地層図鑑	竹下 光士／文・写真	74	778.09	映画ビジネス	和田 隆／著	114	916 コ	実際に介護した人は葬式では泣かない	こかじ さら／著
35	488.04	鳥類学者の半分は、鳥類学ではできてない	川上 和人／著	75	780.19	アスリート中高生の部活弁当	上島 亜紀／料理	115	918.68 タ	谷川俊太郎のあれやこれや	谷川 俊太郎／著
36	491.16	硬くて柔らかい「複雑系」骨のふしぎ	石井 優／著	76	783.2	バレーボール観戦マニュアル	福澤 達哉／著	116	929.763 ア	水脈を聴く男	ザフラン・アルカーシミー／著
37	493.7	「自分が嫌い」という病	泉谷 閑示／著	77	783.47	はじめよう!ウォーキングフットボール	松田 薫二／著	117	930.278 ク	イギリスのお菓子和街めぐり	北野 佐久子／著
38	493.758	軽度認知障害<MCI>がわかる本	朝田 隆／監修	78	786.1	山に登るなら知っておきたい山の気象がわかる本	矢野 政人／監修	118	936 マ	就職しないで生きるには	レイモンド・マンゴー／著
39	497.7	歯並びをよくする離乳食・幼児食	杉原 麻美／著	79	788.1	大の里を育てたくかにや旅館>物語	小林 信也／著	119	949.73 テ	復讐には天使の優しさを	イサク・ディネセン／著
40	498.39	70歳からの脳が老けない新聞の読み方	石川 久／著	80	828.3	1か月で復習する台湾華語基本のフレーズ	潘 凱翔／著	120	953.7 ヒ	エステルの手紙教室	セシル・ピヴォ／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用)： <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ： <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス： kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『一步が踏み出せなかった私へ』

日経 Woman／編
(日経 BP)

281.04 【本館所蔵】

本書は、ビジネス、文化・芸能など、さまざまなジャンルの第一線で活躍する先輩たちから、迷いの渦中にいる働く女性たち「妹たち」へ、自身の経験を踏まえヒントやアドバイスを、という趣旨の『日経ウーマン』での長寿人気連載をまとめたものです。20人の「姉」たちが、今も自分の人生の「最適解」のための努力を続けながら、迷いや悩みを乗り越え、「最高に楽しく、自分らしい」ポジションをいかに獲得したのか、葛藤や不安など黒い感情も含め、惜しみなく語られています。

自分の居場所がなく自己肯定感の低かったやましたひでこさん、性差に悩みながらも逆境をバネにして挑戦したIKKOさん、「演出家の娘」としてではなく自分自身を認められるよう写真を撮り続けた蜷川実花さんなど、「姉」たちからの言葉は、迷いや不安の中にいる私たちが、自分らしく生きる一步を踏み出せるよう、優しく、そして力強く背中を押してくれます。(本館 田淵)

本書は、世代や職業の異なる17人が、休日のひとり時間の過ごし方を通して、自身の本当の感情に触れながら書いたエッセイ集です。それぞれの話の最後に一問一答が添えられており、筆者の価値観や影響を受けたものなど、人物像を見ることが出来ます。

日曜が終わり明日からまた仕事が始まってしまう現実から少しでも逃れるために夜更かしをする人、周りに嫌われないように重ね着した嘘の衣を脱ぎ捨てて、ただひとり塞ぎ込む人など、見知らぬ誰かの日記帳を見たような不思議な感覚になります。

サブタイトルに書かれている言葉「映えないからこそ、愛おしい」の通り、いつもなんとなく過ごしていた映えない平凡な日曜日が自分にとっては必要な時間なのだと思います。

週末、自分ひとりだけの時間があったら、みなさんは何をして過ごしますか？(本館 瀧本)



『私の孤独な日曜日』

月と文社／編
(月と文社)

914.687 【本館所蔵】

司書のおすすめ



『こどもになって世界を見た？』

こどもの視点ラボ／著
(トゥーヴァージンズ)

2025年刊

376.11

【本館所蔵】

大人になって、こどもの頃に大きく感じた遊具、いつも使っていた机や椅子が、こんなに小さかったかな？と感じたことはありませんか？誰もが経験してきたはずなのに、いつのまにか忘れてしまったこどもの視線をユニークに紹介した本があります。

本書は、こどもの当事者視点を研究している「こどもの視点ラボ」が、こどもが見ている世界を大人に当てはめて数値化し、実験を行っています。例えば、新生児の頭は身長4分の1程度ありますが、これを大人に換算すると、身長180センチ体重70キロの男性の場合、なんと21キロもあるそうです。また、小学生のランドセルの重さについても研究を行っています。小学1年生の荷物の平均は5.7キロもあり、これを大人が背負うとすると、18.9キロの重さにもなります。他にも「こどもの視力体験。赤ちゃんにはこんなふうに見えていた！」「怒る大人はどれほどこわい？」等、全部で12の研究が紹介されています。おもしろいのが、数値を出すだけでなく、実際に大人の4分の1サイズの大きさの頭を作ってかぶってみたり、大人用にランドセルを作って学校関係者に背負ってみてもらったりと、こどもの気持ちにより近づける試みをしているところです。

なぜこのような研究を始めたかという、こどものことが全然分からない！と思ったからだそうです。子育て本を読んでも検索の沼にはまっても分からなかったこどものことを、こどもになってみることで理解しようと思い、立ち上げられたのがこどもの視点ラボです。

こどもたちはこんなに大変な毎日を過ごして成長していくのだということを知り、一生懸命何かに取り組んでいる姿がより愛しく思えてきました。身近な存在のこどもたちの奥深い世界を楽しみながら学ぶことができます。(本館 塩崎)